



私の2年間は想像していた以上に濃厚で、そしてかけがえのない経験となった

私が配属になったのはフィリピンのレイテ島にあるタナウアン町。農業と漁業が盛んなこの町には、約5万人が住んでいます。この町に暮らし、現地の保健センターの医師、看護師、助産師と共に2年間活動しました。

私がした活動は、地域看護の中の母子保健という分野でした。病院がないこの町では、自宅分娩が6割、病院などの施設分娩が4割で、妊産婦死亡もあります。まず、私はこの町に住む母親の母子保健行動についての現状を知るために、ワライワライ語という現地語で聞き取り調査を実施しました。

その後、そのデータを元に町の母子保健計画を立案し、それに基づいて活動を展開していきました。主な内容は健康教育強化と施設分娩整備です。住民は定期的に健康に関する知識を得られる機会がなく、日本で実施されている母親学級、両親学級と呼ばれるものも行われていませんでした。そこで、毎週保健センターで行われている妊婦検診に合わせて両親学級を開始し、沐浴や予防接種、栄養管理や母乳に関するレクチャーを定期的に実施していきました。紙やペ

ンなどを使って教材を作成し、その教材を使ってスタッフが妊婦や住民へレクチャーをしていくスタイルで、ゲームや音楽なども取り入れて、参加者と楽しく学ぶことを目標にしてみました。この両親学級開始当初はあまりやる気のなかったスタッフでしたが、回数を重ねるごとに自信が付き、私が任期を終えるころには、彼女たちが自主的に実施するまでになりました。

profile
そがめ あづみ
十亀 亜都美
職種：看護師
派遣国：フィリピン
幼い頃から岡田に住む根っからの岡田っ子。看護師として松山市内の総合病院に9年間勤務し、その後青年海外協力隊に参加。

れ、2009年2月にフィリピン日本大使館の草の根・人間の安全保障無償資金協力を申請、同年6月に承認され、2010年にはこの町に初めての出産施設が完成する予定になっています。

私の過ごしたフィリピンでの2年間は、想像していた以上に濃厚で、そして私の人生の中でかけがえのない経験となりました。